



あなたを守りたい。
ユニバーサルホーム

News Letter

株式会社ユニバーサルホーム

担当：広報室 赤石・菅野
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-7-1 TOKYU REIT 八丁堀ビル
Tel . 03-5542-3111 Fax . 03-5542-3140
E-mail : press@univa-e.jp
URL : <http://www.universalhome.co.jp>
※ データをご希望の際はご連絡ください。

報道関係者各位

= ニュースレター =

床下のない木造住宅基礎が 床下浸水から住まいを守る ユニバーサルホームの『地熱床システム』



全国で豪雨による水害が多発しています。ユニバーサルホームの住宅基礎『地熱床システム』は、床下に空間がない為、床下へ土砂や廃棄物を含んだ雨水(=汚泥)が流れ込むことにより起こる“床下浸水”の心配がない基礎です。

◆多発する豪雨による水害。補修費用は数百万円にも。

近年、夏場に限らず、春から秋まで多発しているゲリラ豪雨。すさまじい降雨量による床下・床上浸水の被害は日本各地で多発しています。土砂や下水を含んだ汚泥は臭いが酷く不衛生であり、床下浸水をしてしまった場合、床をはがして土砂・ごみ等を取り除く作業や、清掃・乾化作業、消毒作業…など、大掛かりな補修をしないと床下が腐ってしまい、そのまま家に住み続けることはできません。被害状況にもよりますが、補修費用が数百万円になることもあります。

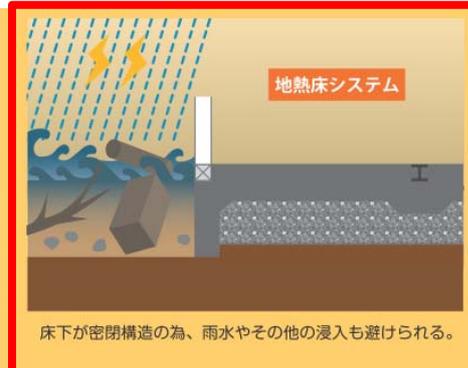
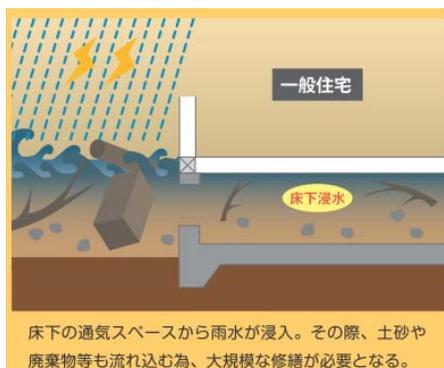


▲ 床下浸水をしてしまった住まい。土砂や木片を含んだ汚泥が床下へ流れ込んで沈殿したため、清掃や消毒など、多額の修復費用が必要になってしまった。(※注…写真は『地熱床システム』を不採用の住まい)

◆床下がないから、床下浸水がない

ユニバーサルホームの住宅基礎『地熱床システム』の住まいは、床下がないため床下浸水が起きりません。通常の木造住宅は、床下の湿気を防ぐために通気口や床下を設けますが、ユニバーサルホームの『地熱床システム』は、その床下を土・砂利・コンクリートで密閉しています。大きな被害につながる床下浸水が、物理的に発生しない構造です。

一例として、8月17日の福知山周辺において発生した大雨で、ユニバーサルホームの『地熱床システム』を採用した物件での床下浸水の被害はありませんでした。木造住宅の特性上、ドア等のわずかな隙間から床上浸水をした物件はあったものの、床下浸水はしていない為、修繕費用を大幅に抑えることが出来ました。



◆床下のない基礎『地熱床システム』の構造

- ① コンクリートと鉄筋で基礎の建ち上がり部分を造ります。



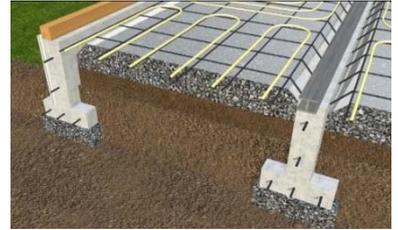
- ② 砂利を敷き詰めます。この砂利層は地震等の振動を打ち消して軽減させる効果もあります。



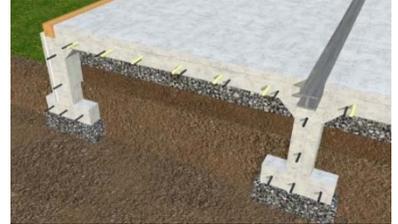
- ③ シートをはり、鉄筋を配筋します。



- ④ 温水パイプを敷きます。この中に温水をめぐるせて室内へ温かさを伝導させ、床暖房環境が実現します。



- ⑥ コンクリートを流し込み、フラットに仕上げます。床下の空間は一切ありません。



- ⑤ コンクリートの上部へ床材を貼り、完成です。



◆水害から家族の生活を守ることが、ユニバーサルホームの使命です。

ユニバーサルホームは、2002年2月に『地熱床システム』を全国的に導入いたしました。以来、標準仕様としてお客様へご提供しており、すでにご入居済みの方を対象としたユーザーアンケート項目「Q、ユニバーサルホームを選んだ理由は？」においても、毎年一位に選んでいただけるほどに定着しております。

一生に一度の大きな買い物である大切な“マイホーム”に永く安心して住まう為には、地震・火事等に強いだけでなく、起こりうるさまざまな災害に万全の対策を講じた家づくりを行う必要があります。ユニバーサルホームでは、近年増加している大雨による日本国内各地での水害被害から一軒でも多くの住まい・家族を守ることを“使命”とし、これからも安心・安全の住まいを適正価格でご提供し続けてまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

- 株式会社ユニバーサルホーム 広報室 赤石・菅野
- 電話: 03-5542-3111
- メール: press@univa-e.jp

※お客様のお問合せは下記をご参照ください。

- ◆お客様相談室 … 0120-540-205 (フリーコール)
- ◆受付時間 …………… 10:00~17:00(土日・祝日を除く)

→ 繋がらない場合は下記代表電話へご連絡ください。

【株式会社 ユニバーサルホーム 会社概要】

会社名	株式会社ユニバーサルホーム(universalhome Inc.) http://www.universalhome.co.jp/		
代表取締役社長	加藤 充	設立	1995年5月
従業員数	146名(2014年7月31日現在)	資本金	7億2,530万円
本社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目7番1号 TOKYU REIT 八丁堀ビル5階(TEL:03-5542-3111・代表)		
主な事業内容	住宅施工販売のフランチャイズ加盟店の指導育成、住宅の設計と開発、資材販促品の販売、住宅の販売		
加盟団体	一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会正会員、公益社団法人東京都宅地建物取引業協会正会員		
経営理念	万有の英知を集結し人と地球にやさしい家づくりを目指す		



水害から家族の生活を守る。 それがユニバーサルホームの 使命です。

地熱床システム

近年、夏に限らず春から秋まで多発するゲリラ豪雨。
このゲリラ豪雨による床下・床上浸水の被害は日本各地で発生しています。
浸水してしまった場合、土砂の排出や床下の修繕等が必要になり、
消毒等を行わなければその家にそのまま住み続けることはできません。
被害状況にもよりますが、修繕費用が数百万になることも。
ユニバーサルホームでは、豪雨・洪水に強い地熱床システムを採用。
万が一の災害にも負けない家で、家族の安心・安全な暮らしを守ります。



地熱床システムが
豪雨・洪水に強い理由

床下に空間がないので
「床下浸水」がない

砂利を地面から床下まで敷き詰めて密閉した地熱床システムでは、砂利は地面とほぼ一体化しており、床下の空間がないため、雨水の浸水や土砂・廃棄物等の流れ込みを防止。一般的な基礎よりも改修費用が大幅に軽減され、お客様の負担を最小限に抑えます。

